

# 現在の地図体系

国土地理院では、長く1/25,000地形図を基本図としてきましたが、現在は、電子国土基本図（データベース）を新たな基本図として位置付けています。地図の体系が大きく変わりました。



## 基盤地図情報

基盤地図情報は、あらゆる地理空間情報における位置の基準として**地理空間情報活用推進基本法（H19）**で規定されました。

都市計画区域内は1/2,500で（各自治体の都市計画基図をもとに作成）、都市計画区域外は1/25,000で13項目の情報を整備しています。

データは、地理院ホームページより無償でダウンロードすることができます。

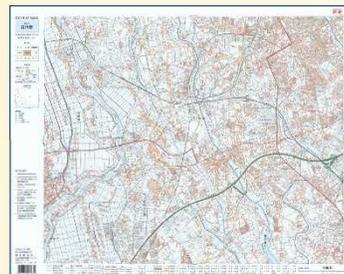


## 国の基本図

## 電子国土基本図

電子国土基本図は、国の基本図として位置づけされたデータベースです。地図情報、オルソ画像、地名情報の3種類の情報があります。

## 1/25,000地形図(多色刷り)



平成29年発行「矢田部」

平成25年11月から、50年ぶりに一新した多色刷り地形図の刊行を開始し、従来の3色刷りからの入れ替えを行っています。

新しい地形図は、地形に陰影を付け立体感を表現しています。また、建物や道路はより詳細にし、多彩な色で地物を表現しています。

## 数値地図 国土基本情報20万

電子国土基本図（地図情報）のデータを編集して作成したもので、縮尺20万分1相当の地図描画に対応したベクトルデータです。

## 電子地形図25000

電子地形図25000は、利用者が、欲しい場所を欲しい大きさに自由に切り取ったり、地物の表現を選択したりすること（オンデマンド）ができる、オンライン提供の画像データです。

以下の項目は利用者が選択でき、利用者が希望する地図画像を作成できます。

- ・ 図の中心位置
- ・ 画像ファイルの形式（JPG、TIFF、PDF）
  - 自由図郭版（A4、A3、A2、A1、A0）
  - 定形図郭版（2次メッシュ）
- ・ 画像の向き（縦、横）
- ・ 地図の色（カラー地図、モノクロ地図）
- ・ 道路・鉄道の表現方法、建物の色、陰影表現の有無を選択可
- ・ 付属情報（送電線、記念碑等）の表示の有無

## 地理院地図

地理院地図は、地形図、写真、標高、地形分類、災害情報など、国土地理院が捉えた日本の国土の様子を発信するウェブ地図です。地理院地図の特徴は以下になります。

1. 最新の道路や鉄道が載っている！  
主要な道路や鉄道は供用日に更新
2. 地形や災害リスクがわかる地図・写真が見られる！  
2,000以上の情報を収録
3. 昔の写真が見られる！  
戦前・戦後から現在までの土地の変遷が分かる
4. どこでも標高が分かる！  
地形断面図作成機能  
自分で作る色別標高図
5. 3Dでも見られる！  
3Dプリンタ用データのダウンロード可



## 電子地形図20万

定形図郭版のみとなります。

- 紙地図
- 地図画像
- ベクトルデータ

## 地理院地図Globe

地図全体をシームレスに3D化！地球儀のようにシームレスに見られます。

